

平成 22 年度第 5 回新発田市新庁舎建設構想等策定委員会議事要旨

日時：平成 22 年 11 月 8 日（月）

19：00～20：30

場所：地域交流センター 2 階 多目的ホール

出席者

委員：11名

市職員：総務部長、総務課長、新庁舎建設室 5 名

傍聴者：なし、報道関係者：7 名

配布資料

- ◆ 委員会次第
- ◆ 委員会資料

1 開 会

2 議 題

（委員長）

今回は、第 3 回会議で提案のあった庁舎建設の全体のコンセプトを協議し、「やさしさと質実剛健さを兼ね備えた機能的な庁舎」というコンセプトで了承された。

その後、事務局からこれまでの協議のまとめについて説明があり、その際、私から「これまで協議してきた項目の中で、今後の協議によっても変わることのない『新庁舎のコンセプト』、『求められる機能』などの大きな理念の部分を、基本構想としてまとめて、片山市長へ報告したい」と提案させて頂き、これについても異議なく了承頂いた。

また、会議終了後、新庁舎の模型を使った意見交換を行った。事務局から現庁舎周辺でのいろいろな建築パターンの模型を作って頂き、実際に模型にセットした上で、意見を頂いたが、現庁舎だけではなく、中央高校のグラウンドやカルチャーセンター、交流センターなどの場所についても意見があり、本日も委員からの提案を受けて、事務局に交流センターの模型を作ってもらったので、後ほど場所を移動して協議したい。

（1）基本構想（案）について

（委員長）

本日は、事務局がまとめた基本構想について、内容の最終確認をしたい。

それでは、事務局から説明願う。

（事務局）

～ 資料に基づき説明 ～

(委員長)

この構想案は、ほとんどが前回の会議で承認を頂いた部分で、一部の内容が追加されている。構想案について、意見はありますか。

(委員)

議事録等を読んだが、第2回の議事録の概要は、若干ニュアンスが違うのではないか。

最初の現庁舎周辺に建てるという提案に対して、「それは違うのではないか」という意見が多かった気がするが、この文章を読むと、「今のところが良いのだ」という形で、この会議で決したようなニュアンスがある。それは如何か。

(事務局)

私共は、「この位置が良い」と結論付けているつもりはなく、こういう意見が出されたと単純に書いたつもりである。

(委員)

気になったのは、5ページの第2回会議の会議概要の3行目以降で、「カルチャーセンターが駅や病院に近くてよい・・・(中略)・・・などの意見も出されました」、ただ、最後に「現庁舎周辺にあるべき・・・(中略)・・・などの意見が多く出されました」となると、どうも現庁舎の方が大勢を占めているというニュアンスに取ったが、それは違うのか。

(事務局)

私共は、そういう意図を持って書いたわけではない。「多く」が引っ掛かるのか。

(委員)

前半に現庁舎ではない場所も検討した方が良いという意見が載っている。その後に「などの意見も出されました『が』」ですよ。その次に、現庁舎周辺が良いという「意見が多く出されました」という表現であれば、一般の人は、いろいろ意見があったが、結局は市の提案が良かったというふうにとらえられたのではないかと読めるのではないかと。あの時のニュアンスは違うのではないかと。

(事務局)

最初に、委員から「協議の順番が違うのではないかと」の指摘もあったが、後段は「今の場所にあっても不思議がない」という意見が多かったと思うので、例えば「多く」の文字を削除する形にさせて頂ければと思う。

(委員)

私の感覚からすれば、最終的には有耶無耶に終わった。今は結論付けられないという雰囲気ではなかったと思う。

(委員長)

委員会としては、建設位置について、どちらが多数であったかは求めていないが、委員の意見の数からすると、私も現庁舎周辺の方が多かったと思う。

事務局との内容の詰めの際は、私の中では「多く出された」というところは、特別引っ掛かるところは無かった。

(事務局)

今、事務局でも議事録を確認しているが、もう一度見て、委員長と相談して、決めさせて頂きたい。

(委員)

お願いしたい。

(委員)

構想案を現市長に提出することで、一段落付けるということか。

(事務局)

この委員会で基本構想、その次の基本計画まで策定して頂くということで、委員として委嘱申している。

ステップとしては、基本構想が出来て一段落だが、基本計画にすぐに取り掛かっていきたいので、このまま委員会で協議を賜りたい。

(委員)

もう1点は、構想に基本方針が7つ出されているが、これを基に計画を、この先もこの委員会で進めていくということか。

(事務局)

そのとおりである。

(委員)

2点発言したい。

1点目は、当初の予定だと、10月中旬から11月中旬までに構想案のパブリックコメントを行うとあるが、もうその段階ではなく、パブリックコメントはやらないで、そのまま市長に報告するということが。

(事務局)

当初想定していた構想には、位置、規模、事業費の部分にかなり踏み込んで作って頂こうと考えていたが、今回の構想は、理念的な部分、変わることのない部分をまとめて頂いたので、このまま受け取りたいと考えている。

(委員)

もう1点は、構想案の9ページの「新庁舎の必要性和期限」で、この構想はホームページに公表して、一般市民も見られるようにすると理解しているが、合併特例債が平成27年度までに庁舎を建設すれば使える、だから造ると捉えられると嫌だなという印象を受けた。

確かに、27年度末までに建設するという当初の目標の理由としては良いと思うが、それだけが全てではなかったはずである。まず、いろいろ協議した結果、新庁舎は必要である。しかし、それには多くの経費が掛かる。ただ、幸いなことに合併したことによって合併特例債が使える。ただし、期限は27年度末までに完成するのが条件だということを踏まえた上で、委員

会でも27年度末までに建設するのが望ましいという結論が出たというところまで踏み込んで記載して頂くと非常に良いと思う。

何となく合併特例債ありきで、急いで27年度末までに造ることにしたと捉えられると、こちらの思惑としては違ってくるので、調整をお願いしたい。

(事務局)

9ページの前段には、「新庁舎を整備することが不可欠です」とまとめてあるが、逆に、その次が「建設しなければなりません」との表現があり、受け取る方によっては、特例債があるから造ってしまおうと取られるかも知れないという意見だと思う。

前段は、整備することが不可欠であって、委員会での協議を踏まえて、そういう結論に至ったと。特例債の期限である27年度までに新庁舎を建設することが望ましいというような表現に改めて、なるべく誤解を招かないような形に修正して、最終的には委員長と相談をさせて頂きたい。

(委員)

建設位置は、第1回目と第2回目に、様々な議論が出て、有耶無耶に終わったという印象もあるが、「現庁舎でも良いだろう」という意見もあった。ただ、この前も実際に模型を見た時に、「まだまだ他にも土地がある」などの意見が出るくらいなので、本当に現庁舎が良いという資料・データがあれば、我々も決めた経緯について胸を張って言える。「現庁舎の敷地とする」と書かれると、ずっとそれで走っていくのかと考えるので、もう少し詰めた中で決めても良い。

(事務局)

1回目と2回目の会議で、位置について協議したが、構想案の4ページ目(1)は私共が提案した事項であって、決定事項として挙げているものではない。

位置は、基本計画の中で様々な資料を出して、協議を頂きたい。

(委員)

位置も非常に重要な課題で、根幹の話だと思うので、位置についてきちんと議論して、そこにどういう建物を建てていくのかという議論を十分踏まえて頂きたい。

(委員長)

今の意見は、先程の指摘と関わる場所なので、併せて事務局と詰めて報告したい。

それでは、5ページの会議概要の表現は、もう一度、事務局と話し合っただけで修正すべきことがあれば直すということで進めたい。それから、9ページの「新庁舎の必要性と期限」も、併せて事務局と詰めていきたい。

基本的には、この形で片山市長に報告したい。本来ならば、委員全員で報告すべきだが、副委員長と相談させて頂き、代表して私と副委員長の2人で報告したい。

～ 異議なく了承 ～

3 その他

(1) 今後の協議について

(委員長)

それでは、「その他」の「今後の協議について」事務局から説明願う。

(事務局)

～ 資料に基づき説明 ～

基本計画には、新庁舎に求められる機能について具体的な絵やイメージパースなどが必要になる。そうすると、事務局の専門分野ではないため説明できないこともあるので、支援業者に委託している。本日、来ているので紹介したい。

(支援業者)

構想を受け、より具体的に一つひとつの機能がこういうものだ、設計につながっていく前段として、内容が分かるように事例や写真を付けて、皆様に提示・提案していきたい。その上で、委員の意見を反映させて、出来栄えのできるだけ良い基本計画を策定させて頂くよう、一緒にやっていきたいので、どうぞよろしくお願ひしたい。

(委員)

次の会議で使う資料ということで説明頂いた。構想案の7つ基本方針に基づいて、それぞれ参考で他市の事例が出ているが、例えば「人にやさしい庁舎」というテーマであれば、「人にやさしい庁舎」で一番進んでいるところの事例を挙げるべきだと思う。市の規模が同じくらいだとか云々ではなくて、それぞれの一番進んでいる良いところを、是非事例として示して頂ければ非常に有難い。

それから、今、支援業者を紹介頂いたが、各委員にプロフィールや概要を示すべきではないか。いささか唐突な感じが否めないなので、その点是非お願ひしたい。

(事務局)

プロフィールは、次回に出させて頂きたい。

それから、事例の中でも最も先進的な良い事例をとということだが、それぞれの市の様々な経過の中で、いろいろなところに力を入れてやっている。事務局でもこれが一番良いというのはなかなか分からないところもあるが、なるべくそういう観点で資料を作りたい。

～ 中心市街地の立体模型で意見交換 ～

～ 会議会場に移動 ～

(事務局)

市長への報告は、日程を詰めて今週の金曜日くらいには正副委員長からお願ひしたい。

(委員長)

第5回の委員会を、これにて終了する。

4 閉 会